

一般社団法人 次世代ロボットエンジニア支援機構  
スポンサー募集のお願い



A person is shown from a high angle, focused on working on a model at a wooden desk. They are wearing a grey sweater and are using a blue ruler to measure a small component. The desk is cluttered with various items, including a white plastic model frame, a blue plastic component, and several sheets of paper, some of which appear to be technical drawings or manuals. The background is slightly blurred, showing more of the desk and the person's hands.

子どもの頃こんな経験ってありませんでしたか？

何か作りたいけど **資金がない**

工作設備や装置といった **環境がない**

困った時に **相談できる人がいない**

A person wearing a blue uniform and a dark cap is working on a large, complex mechanical engine. The person's hands are visible, and they appear to be adjusting or inspecting a part of the engine. The background is slightly blurred, showing a workshop or factory setting.

**現役エンジニアや企業の皆様はこういう経験や問題を  
抱えていませんか？**

**新しいことを勉強する機会がない**

**優秀な学生を採用したいが繋がりが無い**

**分野や業種を超えた企業間の結びつきが弱い**

次世代ロボットエンジニア支援機構は  
ものづくりに興味ある子ども達を応援！  
ものづくり業界の活性化に取り組みます！



# 次世代ロボットエンジニア支援機構

## ミッション：ものづくり人材の育成とものづくり業界・文化の活性化

### ロボットコンテストを活用した人材育成を支援

- 工学系における問題解決型学習
- 早期からの実践的ものづくり知識、経験の習得
- 専門技術に閉じずチーム運営、コミュニケーション能力等の習得



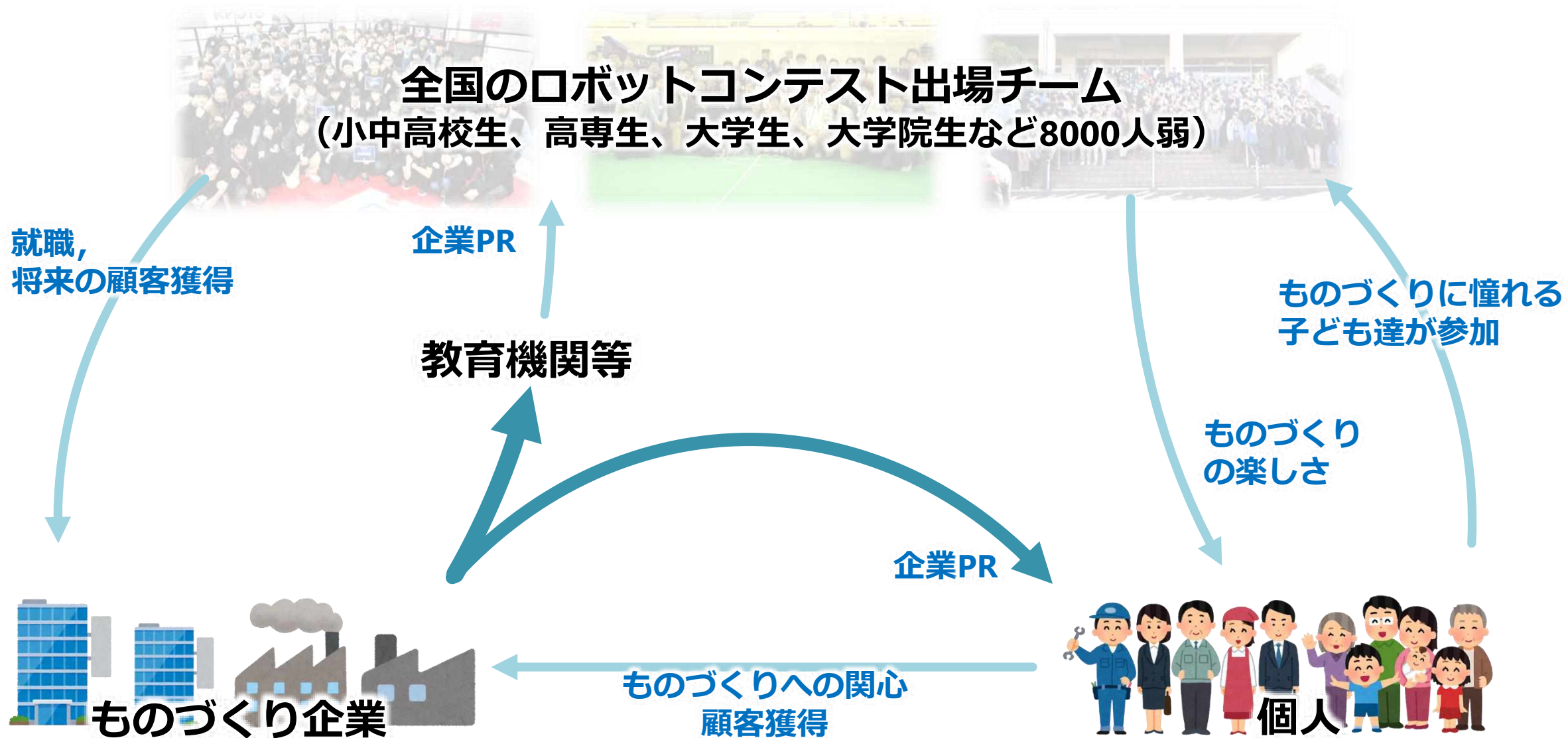
### ものづくり業界・文化の活性化

- エンジニアはカッコイイ、身近で憧れの職業に！
- 全国の優秀な学生・子ども達と企業を繋ぎ、業界に元気な若手を！
- 就職してからの分野や業種、世代を超えた学びの場を！



# 現状の課題

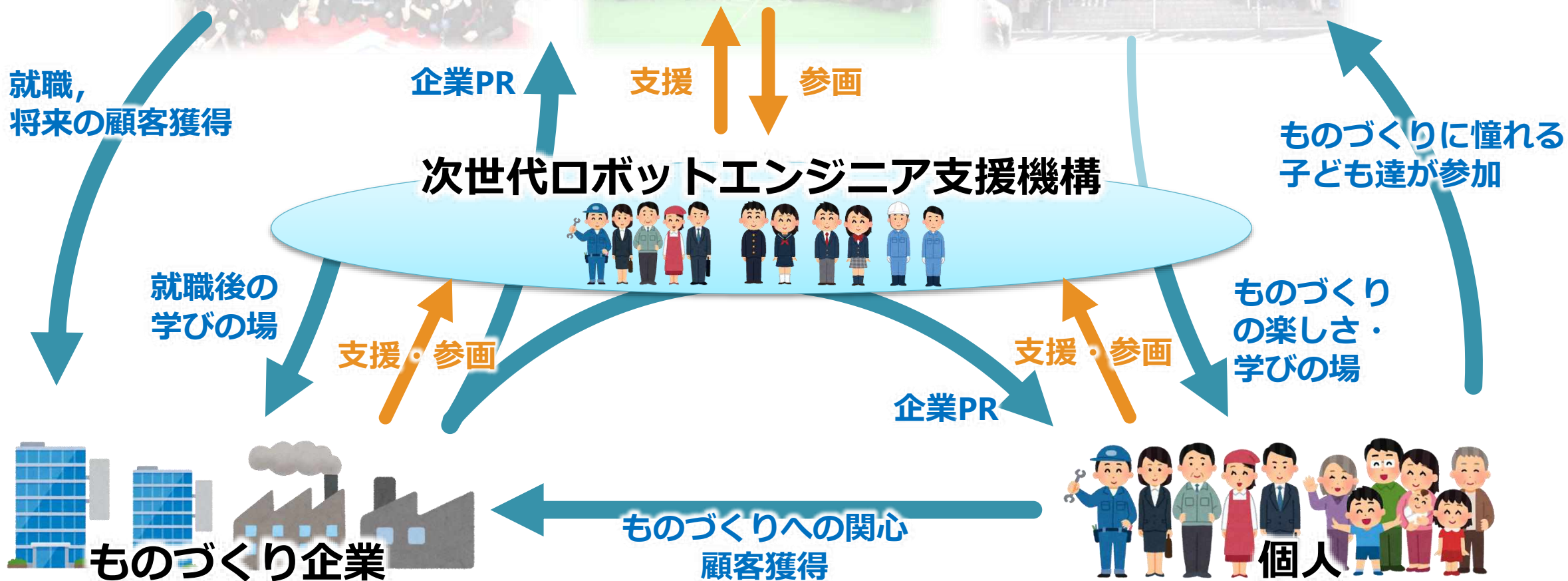
## 企業様と子ども達、エンジニアの繋がりはまだまだ弱い



# 機構の目指すところ

## 企業様と子ども達、エンジニアに強い繋がりを作る！

全国のロボットコンテスト出場チーム  
(小中高校生、高専生、大学生、大学院生など8000人弱→**倍増以上へ!**)



# 機構役員・会員紹介

## 全国の子ども達とエンジニアが協力し機構を運営、ロボコンに出場！

### 2020-2021年度法人役員

#### 代表理事

川節拓実 博士（工学）

2019年より東京大学特任助教  
2020年より大阪大学助教



#### 顧問

浅田稔 工学博士

大阪大学特任教授  
日本ロボット学会会長  
ロボカップ創始者の1人



#### 理事

西本淳一 電気系エンジニア  
小林憲人 ハードウェアエンジニア  
堀内睦之 和歌山高専専攻科学生  
廣本一真 奈良高専学生

#### 監事

小林雄一郎 FAエンジニア  
高岸 涼平 電気系エンジニア

### 所属会員

#### ● 中学校・高等学校

京都橘中学校、奈良教育大学附属中学校、京都橘  
高等学校、西京高校、東山高校、帝塚山高校、  
奈良高校、愛知工業大学名電高等学校

#### ● 高等専門学校

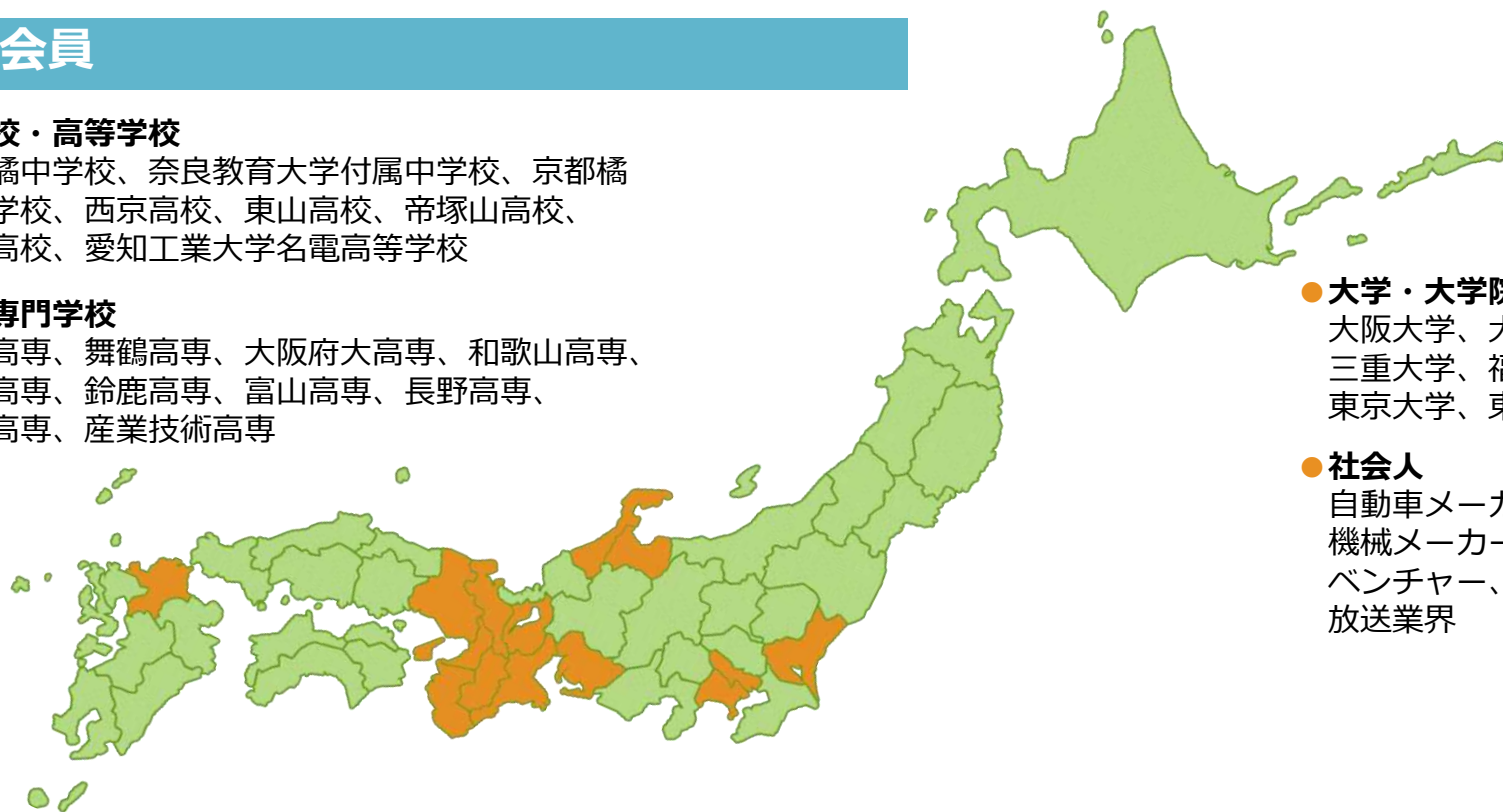
奈良高専、舞鶴高専、大阪府大高専、和歌山高専、  
明石高専、鈴鹿高専、富山高専、長野高専、  
国際高専、産業技術高専

#### ● 大学・大学院

大阪大学、大阪芸術大学、大阪工業大学、京都工芸繊維大学、  
三重大学、福岡大学、豊橋技術科学大学、金沢工業大学、  
東京大学、東京農工大学、筑波大学

#### ● 社会人

自動車メーカー、FA機器メーカー、電機系メーカー、農作  
機械メーカー、ロボットメーカー、ソフトウェア、自動運転  
ベンチャー、AIベンチャー、インフラ、教員、官公庁、  
放送業界



全国各地から90名近くの会員が参画



# 機構の支援事業例

## 様々な事業で学生・子ども達を支援、ものづくり界隈を活性化、全国の学生・子ども達、エンジニアとスポンサー企業様に繋がりを作る

学生・  
子ども支援

ロボコン出場チーム支援

### 製作費助成、コーチング事業（公募）

ロボコンに出場する全国の学生・子ども達のチームが対象

### 製作費助成事業（機構保有重点強化チーム）

機構が保有するロボコンチームを対象

### ものづくりスペース提供事業

機構が保有するロボット製作スペース等を提供

ものづくり  
活性化

勉強会・ワークショップ企画

### 勉強会、ワークショップ企画、主催事業

学生・子ども達から現役エンジニアへ学びの場を提供  
エンジニアの業界、分野を超えた就職後の学びの場

### ロボット教室企画、コンテスト主催事業

小中学生から初学者に向けたロボット教室を実施  
企業様向けの社内教育的大人ロボットコンテストも実施

学生・  
子ども支援

ロボコンコミュニティ支援

### 交流会等主催団体支援事業（公募）

ロボットコンテスト出場チームで構成した学生・子ども  
主導のコミュニティが主催する交流会やイベント等が対象

ものづくり  
活性化

イベント出展、ロボット実演

### イベント企画、出展事業

工学系から一般の方向けまで幅広い方々に機構活動等をPR  
エンジニアを子ども達にとって憧れの職業に

# 機構の事業を応援頂けませんか？

## 活動をご支援頂けるスポンサー企業様／個人様を探しております！

スポンサー企業様一覧（2020年9月14日現在）

# PR TIMES



Product Technology  
アイデアをかたちに。  
株式会社 PROTEC



NADAKA CORPORATION



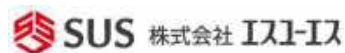
科研テクノス株式会社



ステロワークス株式会社

karakuri products

特別協力・後援



個人サポーター様

年会費制のサポーター様を募集、  
現在233口のご支援を頂戴中

サポーター返礼品の一例



サポーター募集ご案内  
(本機構公式webページ内)

## ご支援のメリット例

# 優秀な学生とスポンサー企業様の間で交流を促進！

# 早くから学生と繋がれることで新たな就職活動の機会を生みます

- 学生の就職への価値観、エンジニア・ものづくり業界のあるべき姿を企業と直接議論。壁のないコミュニティだからこそ進められる学生と企業人の腹を割った討論。
- 社会人との交流により、社会・組織の中の人間として成長する機会を作る。「ものづくりはひとづくり」を失われつつある地域コミュニティを技術者中心で再起動し推進。
- 学生と企業が交わりイベントを企画。チームとして1つのプロジェクト遂行を通じた交流。



Zoomを用いたスポンサー企業への事業報告、  
本機構学生会員と交流、技術者のあるべき姿も議論

→技術者として働くということを理解する機会



スポンサー企業様と学生・企業が交流するイベントを企画

→学生が法人の一員として企業と業務を行う機会

# 企業様スポンサープラン内容一覧

プラン	Scramble Partner	Diamond Sponsor	Platinum Sponsor	Gold Sponsor	Silver Sponsor	Bronze Sponsor
ご協賛口数（1口5万円）	20口以上	10口以上	6口以上	4口以上	2口以上	1口
Webページへ貴社名、ロゴ掲載	○	○	○	○	○	○
機構公式ウェアへ貴社ロゴ掲載	○	○	○	○	○	—
ロボットへ貴社ロゴ掲載	○	○	○	○	—	—
ミニチュアロボットのご提供	○	○	○	—	—	—
各種プロモーション媒体へのロゴ掲載	○	○	—	—	—	—
各種イベント時に貴社PR資料配付	○	○	—	—	—	—
大会時にピットへご招待	○	—	—	—	—	—
活動報告会（年1回）へご招待	○ (貴社訪問も可能です)	○	○	○	○	○
フォーラムへご招待	○	○	○	○	—	—
特典の個別相談、ご対応	○	—	—	—	—	—


この他のご協賛の可能性についても是非お問い合わせください。

※内容等については変更になる可能性があります

# スポンサープラン内容1

■ Webページへの貴社名、ロゴ掲載  
 機構公式Webサイトへの貴社名、ロゴ掲載

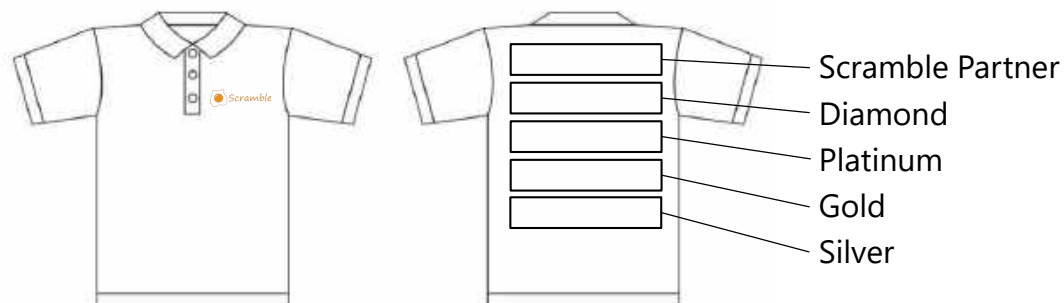
(掲載例)



Scramble Partner  
 Diamond  
 Platinum  
 Gold  
 Silver  
 Bronze

Scramble Partner  
 Diamond Sponsor  
 Platinum Sponsor  
 Gold Sponsor  
 Silver Sponsor  
 Bronze Sponsor

■ 機構公式ウェアへ貴社ロゴ掲載  
 大会時や各種イベントで機構会員が着用するウェアへロゴ掲載



Scramble Partner  
 Diamond  
 Platinum  
 Gold  
 Silver

Scramble Partner  
 Diamond Sponsor  
 Platinum Sponsor  
 Gold Sponsor  
 Silver Sponsor  
 Bronze Sponsor

■ ロボットへ貴社ロゴ掲載  
 オフェンスロボ、ヒーローロボへ  
 ロゴ掲載 (Scramble Partner、Diamond)

ディフェンスロボ、標準ロボへ  
 ロゴ掲載 (Platinum、Gold)



※ロボットのスペースにより掲載位置等は変更になる可能性があります

Scramble Partner  
 Diamond Sponsor  
 Platinum Sponsor  
 Gold Sponsor  
 Silver Sponsor  
 Bronze Sponsor

■ ミニチュアロボットのご提供  
 RoboMaster出場ロボットの  
 ミニチュア版 (模型) を  
 1台ご提供します

RoboMasterのロボット例



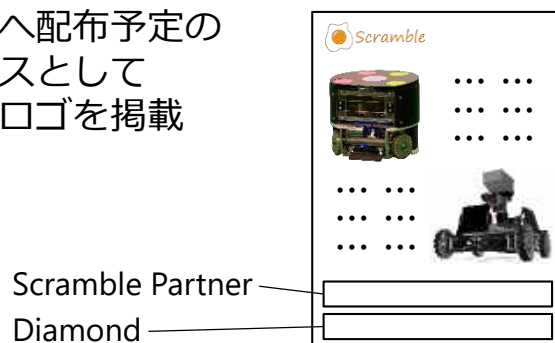
Scramble Partner  
 Diamond Sponsor  
 Platinum Sponsor  
 Gold Sponsor  
 Silver Sponsor  
 Bronze Sponsor

※本ページの画像は参考画像です

# スポンサープラン内容2

## ■ 各種プロモーション媒体への貴社ロゴ掲載

大会時やイベント時に来場者へ配布予定の  
機構紹介資料、オープンソースとして  
公開予定の技術資料等へ貴社ロゴを掲載



Scramble  
Partner

Diamond  
Sponsor

Platinum  
Sponsor

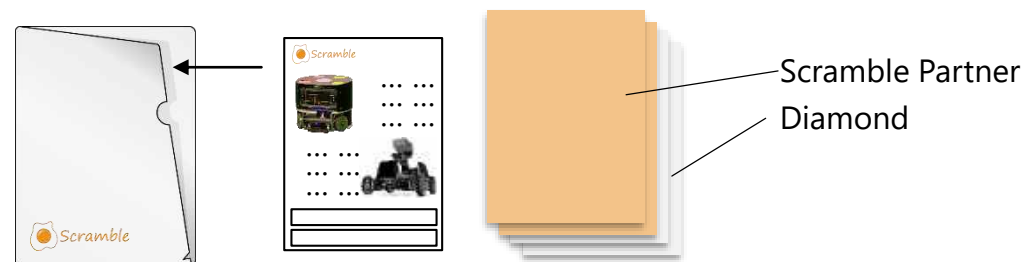
Gold  
Sponsor

Silver  
Sponsor

Bronze  
Sponsor

## ■ 各種イベント時に貴社PR資料等を配布

大会時やイベント時に来場者へ貴社PR資料をクリアファイル等  
に入れて左記資料等と一緒に配布



Scramble  
Partner

Diamond  
Sponsor

Platinum  
Sponsor

Gold  
Sponsor

Silver  
Sponsor

Bronze  
Sponsor

## ■ 大会時にピットへご招待

大会への貴社来場者にピット（大会時の作業場所）のご案内と  
製作したロボットをご紹介



※大会主催者の定めるルール  
の範囲内で実施させていただきます

Scramble  
Partner

Diamond  
Sponsor

Platinum  
Sponsor

Gold  
Sponsor

Silver  
Sponsor

Bronze  
Sponsor

# スポンサープラン内容3

## ■ 活動報告会へご招待

年一度で開催を予定している機構全体の活動報告会へご招待  
機構会員からロボット実演を含めて事業等をご報告  
スポンサー様から貴社PRを頂き機構会員と交流頂けます

また、機構会員の活動場所もご見学頂けます

時期：毎年8～9月頃（予定）

場所：京都府けいはんなイノベーションセンター（予定）

<http://kick.kyoto/>



※Scramble Partner様のみ、貴社を訪問しての報告会も可能です  
訪問人数は貴社所在地に寄ります

Scramble  
Partner

Diamond  
Sponsor

Platinum  
Sponsor

Gold  
Sponsor

Silver  
Sponsor

Bronze  
Sponsor

## ■ Scrambleフォーラムへご招待

機構会員内でコミュニケーションや技術相談等をしている  
フォーラム（Slackを利用）へご招待

会員がどのようにロボット製作を進めているか、どのように  
子ども達へメンタリングが行われているかなどをご観覧頂け、  
またスポンサー企業様からもアドバイスやメッセージ等  
をご記入頂けます



※運用ガイドラインを別途定めております

Scramble  
Partner

Diamond  
Sponsor

Platinum  
Sponsor

Gold  
Sponsor

Silver  
Sponsor

Bronze  
Sponsor

# ご協賛プラン1

## Scramble Partner

### 特典への特別対応を含めた最上位のスポンサープラン

- Webページへ貴社名、ロゴを掲載（パートナーポジション）
- 機構公式ウェアへ貴社ロゴを掲載（パートナーポジション）
- ロボットへ貴社ロゴを掲載
- 活動報告会（年1回）へのご招待、また貴社を訪問して活動報告も可能です（年1回）
- Scrambleフォーラムへのご招待
- ミニチュアロボットのご提供
- 各種プロモーション媒体へのロゴ掲載（大会、イベント時来場者への配布資料等）
- 大会、イベント時での来場者への貴社PR資料を配布
- 大会時にピットへご招待
- その他の返礼に関してご相談の上特別対応致します

# PR TIMES

ご協賛口数

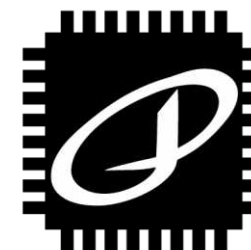
20口以上



# Diamond Sponsor

多岐に渡る貴社PRに加え、Scrambleが製作するロボットのミニチュア版をご提供するプラン

- Webページへ貴社名、ロゴを掲載（ダイヤモンドポジション）
- 機構公式ウェアへ貴社ロゴを掲載（ダイヤモンドポジション）
- ロボットへ貴社ロゴを掲載
- 活動報告会（年1回）へのご招待
- Scrambleフォーラムへのご招待
- ミニチュアロボットのご提供
- 各種プロモーション媒体へのロゴ掲載（大会、イベント時来場者への配布資料等）
- 大会、イベント時での来場者への貴社PR資料を配布



Product Technology  
アイデアをかたちに。  
株式会社 PROTEC

ご協賛口数

10口以上

# Platinum Sponsor

### ロゴ掲載等に加えScrambleが製作するロボットのミニチュア版をご提供するプラン

- Webページへ貴社名、ロゴを掲載（プラチナポジション）
- 機構公式ウェアへ貴社ロゴを掲載（プラチナポジション）
- ロボットへ貴社ロゴを掲載
- 活動報告会（年1回）へのご招待
- Scrambleフォーラムへのご招待
- ミニチュアロボットのご提供

ご協賛口数

6口以上

## ご協賛プラン4

### Gold Sponsor

シルバースポンサープランに加えロボットにロゴを掲載しフォーラムへご招待するプラン

- Webページへ貴社名、ロゴを掲載（ゴールドポジション）
- 機構公式ウェアへ貴社ロゴを掲載（ゴールドポジション）
- ロボットへ貴社ロゴを掲載
- 活動報告会（年1回）へのご招待
- Scrambleフォーラムへのご招待



ご協賛口数

4口以上

# ご協賛プラン5

## Silver Sponsor

Webページとチームウェアへロゴ掲載、また活動報告会へご招待するシンプルなプラン

- Webページへ貴社名、ロゴを掲載（シルバーポジション）
- 機構公式ウェアへ貴社ロゴを掲載（シルバーポジション）
- 活動報告会（年1回）へのご招待

**KYOSOTOテクノロジー** 山口養魚場



ご協賛口数

2口以上

# ご協賛プラン6

## Bronze Sponsor

Webページへの貴社名およびロゴ掲載、また活動報告会へご招待するシンプルなプラン

- Webページへ貴社名、ロゴを掲載（ブロンズポジション）
- 活動報告会（年1回）へのご招待



**NADAKA**  
CORPORATION



**SAKURA**  
internet



**HIROSE**  
INDUSTRY



**科研テクノス株式会社**



**フセハツ工業株式会社**



システムエンジニアリング  
**株式会社 京都製作所**

**ステロワークス株式会社**

**karakuri**  
products

ご協賛口数

1口

各種SNSやお問い合わせ先

弊団体の取り組みは下記SNSやwebサイト等をご覧ください  
ご質問、ご不明点等ありましたら下記連絡先までお願い致します



**公式Webサイト**

<https://scramble-robot.org/>

**メールアドレス**

info@scramble-robot.org

**公式Twitterアカウント**

@Scramble\_JPN

**公式Facebookページ**

<https://www.facebook.com/ScrambleRobocon/>

**公式Webサイト**



# ご協賛のお願いに関する補足資料

- 各種ロボットコンテスト参加者人数のデータ
- 本機構が出場するロボットコンテスト（ロボカップ, RoboMaster, マイクロマウス）の概要
- これまでの活動実績
- ご協賛のお願いに関する広報例

# 全国の主要ロボットコンテストと参加人数

## 学生・子ども達だけでおよそ1万人以上、幅広い世代が参加

- World Robot Olympiad : 約6000人 (6～25歳、2019年参加者数より)
- 高専ロボコン : 約1800人 (16～20歳、124チーム@15人計算)
- 学生ロボコン : 約800人 (19～22歳、40チーム@20人計算)
- ロボカップ : 約1000人 (19～24歳が中心、ロボカップ日本委員会学生会員)
- ロボカップジュニア : 約1500人 (13～18歳が中心、約600弱のチーム@2, 3人計算)
- マイクロマウス : 約600人 (13～24歳が中心、2018年参加者数より)
- First Lego League : 約700人 (9～16歳、2018年参加者数より)
- First Lego League Jr. : 約200人 (6～10歳、2018年参加者数より)
- First Robotics Competition : 約60人 (15～18歳、本機構調べ)
- 全国高等学校ロボット競技大会 : 約300人 (16～18歳、2019年参加チーム数より推定)
- RoboMaster : 約150人 (19～27歳が中心、RoboMaster日本委員会資料より)
- つくばチャレンジ : 約250人 (22歳～24歳が中心、2019年参加者数より推定)

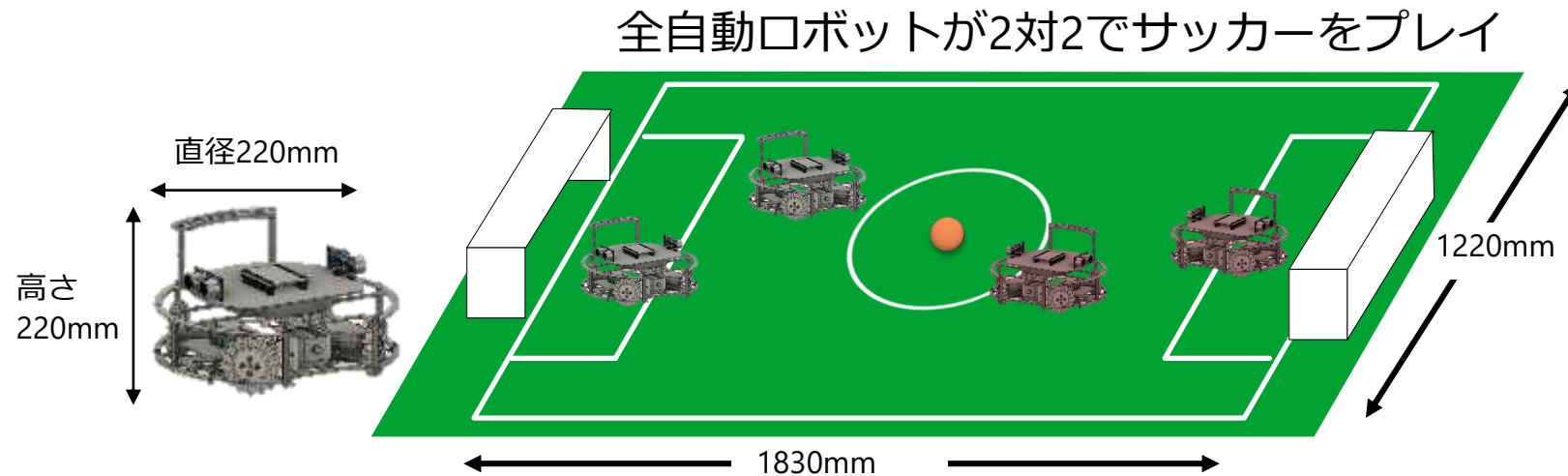


# 本機構保有チームが出場するロボカップジュニアとは ロボット製作を通じて次世代のエンジニアとなるための基礎を 身に付けられる協同学習の場を提供する国際的なプロジェクト

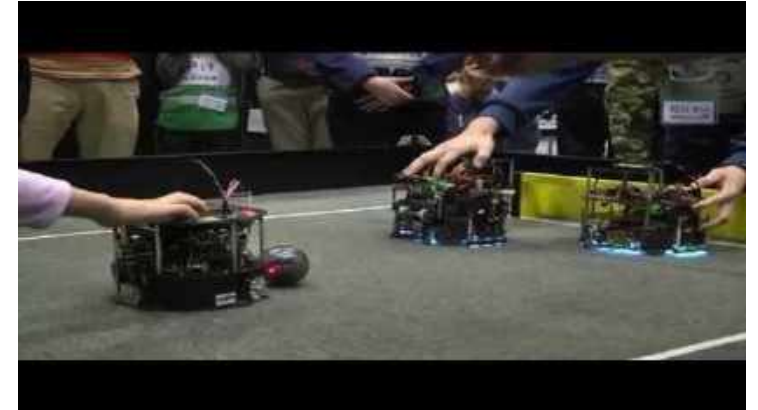
**19歳までの子ども対象の**国際ロボットコンテスト。  
主となる競技は、全自動でサッカーをするロボットを開発。

## 学べる・経験できる分野（一例）

- 自律ロボットの研究開発
- 3DCADを用いた小型ロボットの設計製作
- マイコン等を用いた組み込みシステム開発、プログラミング
- 他国のエンジニアとのコミュニケーションなどを含めた国際感覚



ロボカップジュニア国内大会@尼崎ダイジェスト



<https://www.youtube.com/watch?v=YchLBI1Vmmw>

世界大会優勝チームINPUT（日本）の試合映像



<https://www.youtube.com/watch?v=LSdk7xSP8h0>

# 本機構保有チームが出場するRoboMasterとは ロボット同士が球を撃ち合い相手ロボットや基地を討ち取る エンターテインメントロボットバトル

大学生以上の学生対象の国際ロボットコンテスト。最先端の技術を盛り込み過酷な環境下でも動作するロボット開発に挑戦。

## 学べる・経験できる分野（一例）

- 耐久性に優れた遠隔操縦ロボットの研究開発
- 3DCADを用いた大型ロボットの設計製作
- マイコン等を用いた組み込みシステム開発
- 高速度カメラと小型PCを用いた高速画像処理
- 50人以上が集まるチームでのチームワーク、マネジメントスキル
- 他国のエンジニアとのコミュニケーションなどを含めた国際感覚



本機構チームが製作したロボット



ドローンや全自動型など5種のロボット

<https://www.robomaster.com/en-US/robo/rm> より

RoboMaster日本大会公式サイト



<https://www.robomaster.jp/>

RoboMaster2018国際大会の試合映像



<https://www.youtube.com/watch?v=ncTyy0XQ6nA>

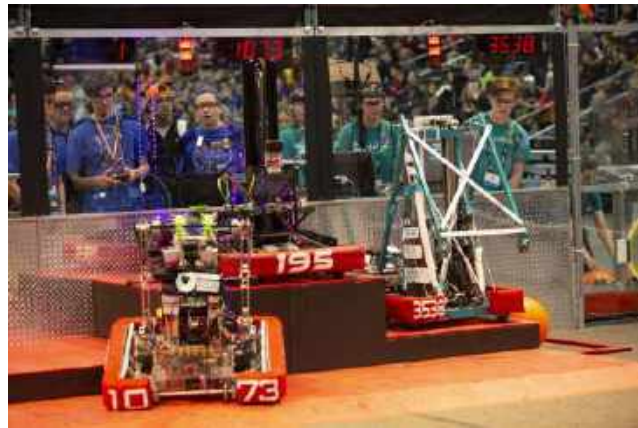
© 2020 一般社団法人 次世代ロボットエンジニア支援機構

# 本機構保有チームが出場するFIRST Robotics Competitionとは 大型ロボットの設計製作経験が得れる以上に、アウトリーチ活動や 社会貢献活動に挑戦するアメリカ発のロボットコンテスト

全世界から10万人が参加する中高生対象の国際ロボットコンテスト。  
ロボット作りを通じて中高生が製作資金の獲得や社会貢献活動に挑戦。

## 学べる・経験できる分野（一例）

- 短期間（～6週間）での大型ロボットの設計製作
- 自律走行と遠隔走行の両者を行うプログラミング
- 製作資金の調達や広報活動、社会貢献活動を通じた組織作り
- 英語でのルール読解（100頁以上）や海外チームとの連携
- 海外のエンジニアとのコミュニケーションなどを含めた国際感覚



<https://www.firstinspires.org/frc-photos>

FRC公式サイト



<https://www.firstinspires.org/robotics/frc>

2018 FIRST Championship Wrap Video



<https://www.youtube.com/watch?v=Jzk3XazfCf4>

# 本機構保有チームが出場するマイクロマウスとは 小型自律移動ロボットが迷路を走破する時間を競い合う 日本で最も古くから続けられているロボットコンテスト

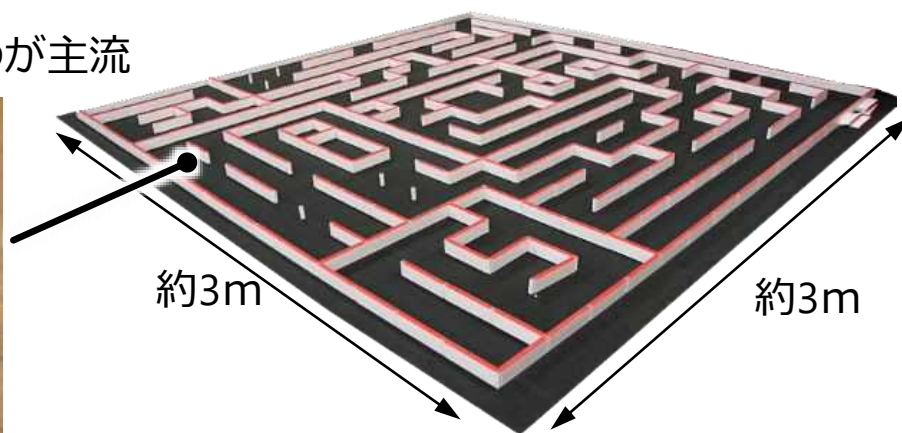
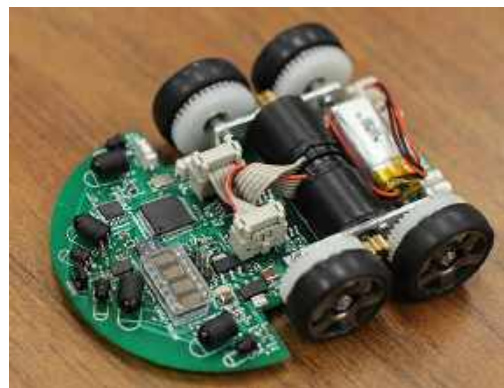
日本初の「ロボコン」として1980年から開催されているコンテスト。  
小型自律ロボットが未知の迷路の走破に挑み、ゴールまでの早さを競争。

## 学べる・経験できる分野（一例）

- 超小型な車輪移動自律ロボットの研究開発
- マイコン等を用いた組み込みシステム開発
- 精密かつ高速動作を実現する制御器開発
- 迷路走破のための探索アルゴリズム開発

## 出場するロボット例

10cm×10cm以下の小さなものが主流



画像はWikipedia“マイクロマウス”より

マイクロマウス Very Fast Robot Racing Mice



<https://www.youtube.com/watch?v=2V6QE0GJ-zw>

マイクロマウス2012 エキスパート部門



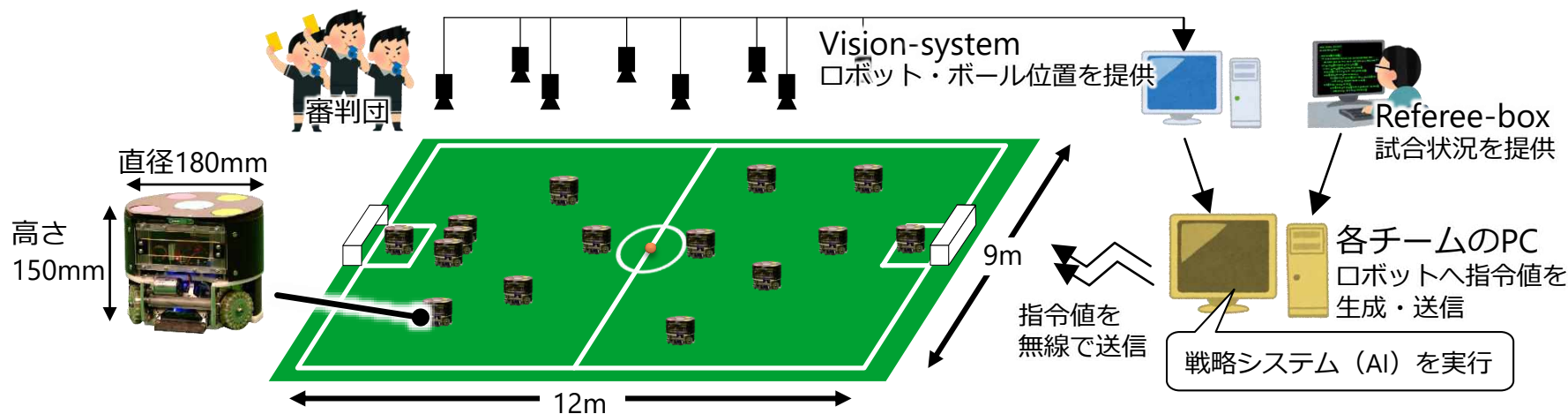
<https://www.youtube.com/watch?v=HfK8noDULVA>

# 本機構所属の社会人が自己研鑽として出場するロボカップとは 2050年までに自律型ロボットのチームがW杯優勝チームに勝つことを 目指してロボット開発を推進する国際的なプロジェクト

**42カ国から2500人以上が参加**する国際的なロボットコンテストの一つ。  
主となる競技は全自動でサッカーをするロボットの開発。

## 学べる・経験できる分野（一例）

- 自律動作するロボットの研究開発
- 3DCADを用いた小型車輪移動ロボットの設計製作
- ROS（Robot Operating System）を使ったロボット制御ソフトウェア開発
- マルチエージェントロボットの協調行動実装・アルゴリズム考案
- 他国のエンジニアとのコミュニケーションなどを含めた国際感覚



ロボカップ世界大会@名古屋ダイジェスト



<https://www.youtube.com/watch?v=BGh8rbAPPcg>

ER-Force（ドイツ強豪チーム）の  
チーム紹介ビデオ



[https://www.youtube.com/watch?v=NW\\_sUKnbUms](https://www.youtube.com/watch?v=NW_sUKnbUms)

# 本機構の利用ツールや保有技術

## 機械、制御回路、ソフトウェア等ロボット製作に必要な全ての基礎要素を子ども達に指導可能

### 機械系

3DCADを用いたロボットの機構設計、加工、プロトタイピングツールなどに熟練したメンバが多く集まっています。

ツール等 : 3DCAD (Fusion 360)、CNC・3Dプリンタ等設備  
ノウハウ等 : ロボット設計、射出成形等外注、機械加工・組立

### 制御回路系

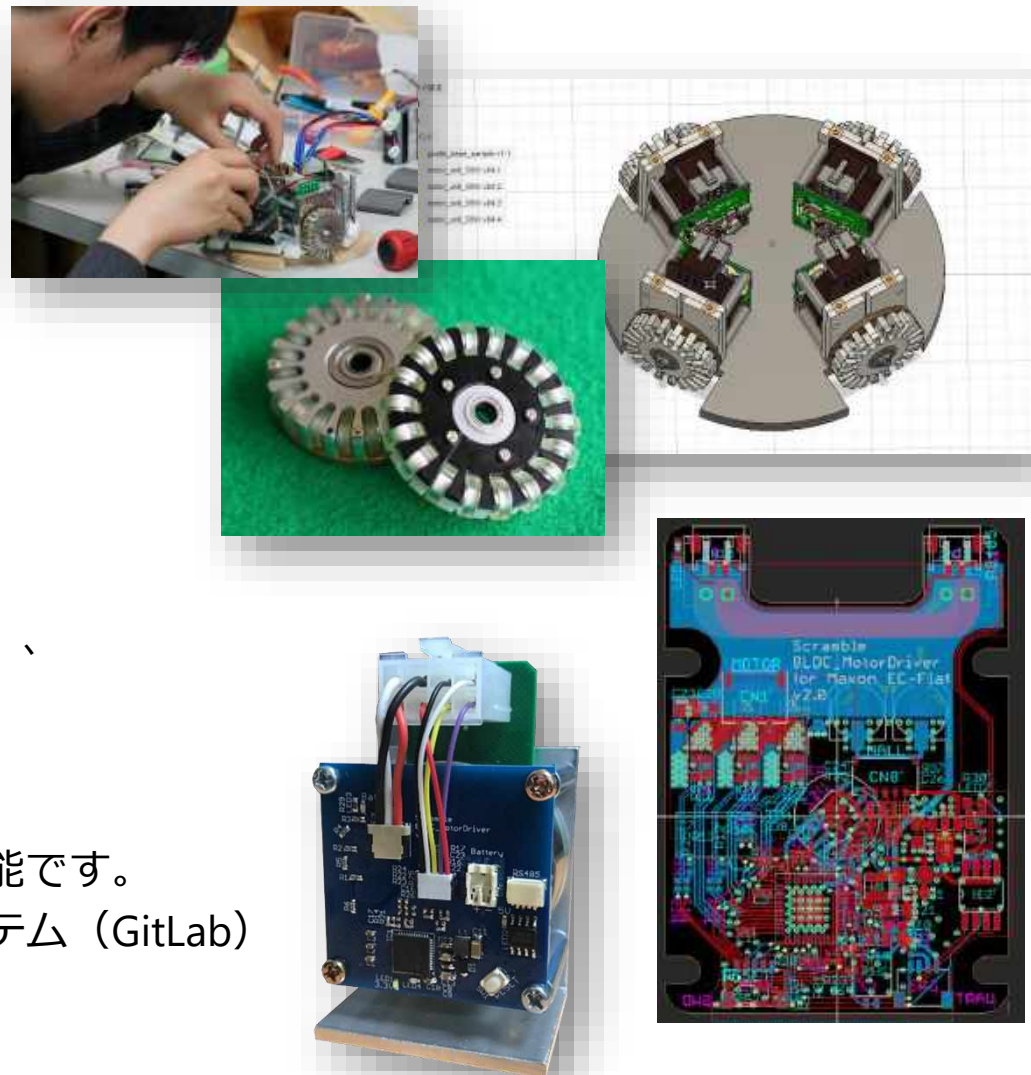
基板設計から回路製作、ファームウェア開発等が可能です。

ツール等 : 基板設計 (Eagle)  
ノウハウ等 : 組み込みシステム開発 (STMマイコン、AVRマイコン等)、  
各種モータドライバ開発

### ソフトウェア系

ROSを使ったロボット制御や複数人での大規模ソフトウェア開発等が可能です。

ツール等 : 大規模ソフトウェア開発 (ROS)、バージョン管理システム (GitLab)  
ノウハウ等 : 各種プログラミング言語 (C、C++、Python) での開発



## これまでの活動実績例（前身の学生支援団体Scramble実施分）

# ロボカップ日本大会では2年連続日本ロボット学会賞を受賞， 初開催のRoboMaster日本大会サマーキャンプでは優勝

### 特筆すべき実績

- 2年連続**日本ロボット学会賞**受賞（ロボカップジャパンオープン2018,2019）
- RoboMaster日本大会サマーキャンプ2019 **優勝，優秀技術賞，ベストPR賞**
- ロボカップジュニア奈良ノード2019 **準優勝**
- 第36回日本ロボット学会学術講演会オープンフォーラム  
“このロボットがすごい2018”にて招待講演

### 大会出場・出展実績（一部）

- ロボカップジャパンオープン2018, 2019
- Maker Faire Tokyo 2018, 2019
- RoboMaster Summer Camp 2019・Winter Camp 2019
- （主催）第1、2回FA設備技術勉強会（2019年11月@愛知県）

## 全11件の受賞等をこれまでに獲得



ご協賛のお願いに関する広報活動例（前身の学生支援団体Scramble実施分）

## KBS京都テレビ様の番組「京bizX」で取材頂きました！



前身の学生支援団体Scrambleの活動紹介およびロボカップ小型リーグのロボットを紹介し、RoboMasterのロボットを実演しました（2019年10月4日にKBS京都テレビで放送）



# ご協賛のお願いに関する広報活動例（前身の学生支援団体Scramble実施分）

## 様々なイベントにて活動を発表、PRしてきました



### 登壇したイベントの例

- ROS Japan UG 関西勉強会（2019.8.18）
- 第1回ミライロボット研究会（2019.8.20）
- けいはんなロボット技術フォーラム2019 Autumn（2019.10.4）

※その他13件のイベント出展実績